

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 5年 12月 20日
住 所 川越市中台元町1-15-20
県内企業等の名称 株式会社大川製作所
代表者役職氏名 代表取締役 大川博

株式会社大川製作所

はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は経営理念である「匠創り、人づくり」を通して、世の中に必要とされる製品を地元埼玉から生産し、地域社会の雇用確保及び地域経済の発展を目指します。その基本は持続可能な開発目標であり、経営者と社員が一体となってSDGsの目標達成に向け努力します。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	使用エネルギーの削減を図り、再生可能エネルギーへの転換を目指す。 <(現状値)2022年の数値> ①エネルギー使用量:840kwh/年 ②再生エネルギー使用率:0%	<2030年に向けた指標> ①2022年比 40%削減 ②50% <取組開始3年後に向けた指標> ①2022年比 15%削減 ②10%
社会	機械加工職場における女性の働きやすい職場環境を整え、女性の雇用人数の増加を図る。また、女性の管理職の登用を推進する。 <(現状値)2022年の数値> ①女性雇用人数:12人/48人 ②女性管理職:0人/12人	<2030年に向けた指標> ①25人 ②10人 <取組開始3年後に向けた指標> ①18人 ②1人
経済	高温多湿の環境側面に対して有効な無電力水分除去装置の製作販売を促進する。また、地域の企業への仕事の発注を増やしていく。 <(現状値)2022年の数値> ①販売台数:5台/年 ②近郊の企業への依頼:2件/年	<2030年に向けた指標> ①1000台/年 ②50件/年 <取組開始3年後に向けた指標> ①50台/年 ②5件/年

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。